

AI 教育利用 APEC 筑波大学国際会議及び数学国際協力会議 ICDME 2023 を開催

2023.04.18

本学教育開発国際協力研究センター（CRICED）は、4月14日、第16回 APEC 筑波大学国際会議(文部科学省後援)を開催しました。本会議は、2006年以来、APEC 人材養成部門プロジェクトを協定校タイ・コンケン大学と CRICED が協同推進する一環として、本学主催で実施されてきました。本年度のプロジェクト主題は Online Workshops for Lesson Study 2.0: Artificial Intelligence (AI) and Data Science for Education in APEC Economies であり、プロジェクトとしては、昨年10月18日タイに続く第2回 Workshops に当たります。

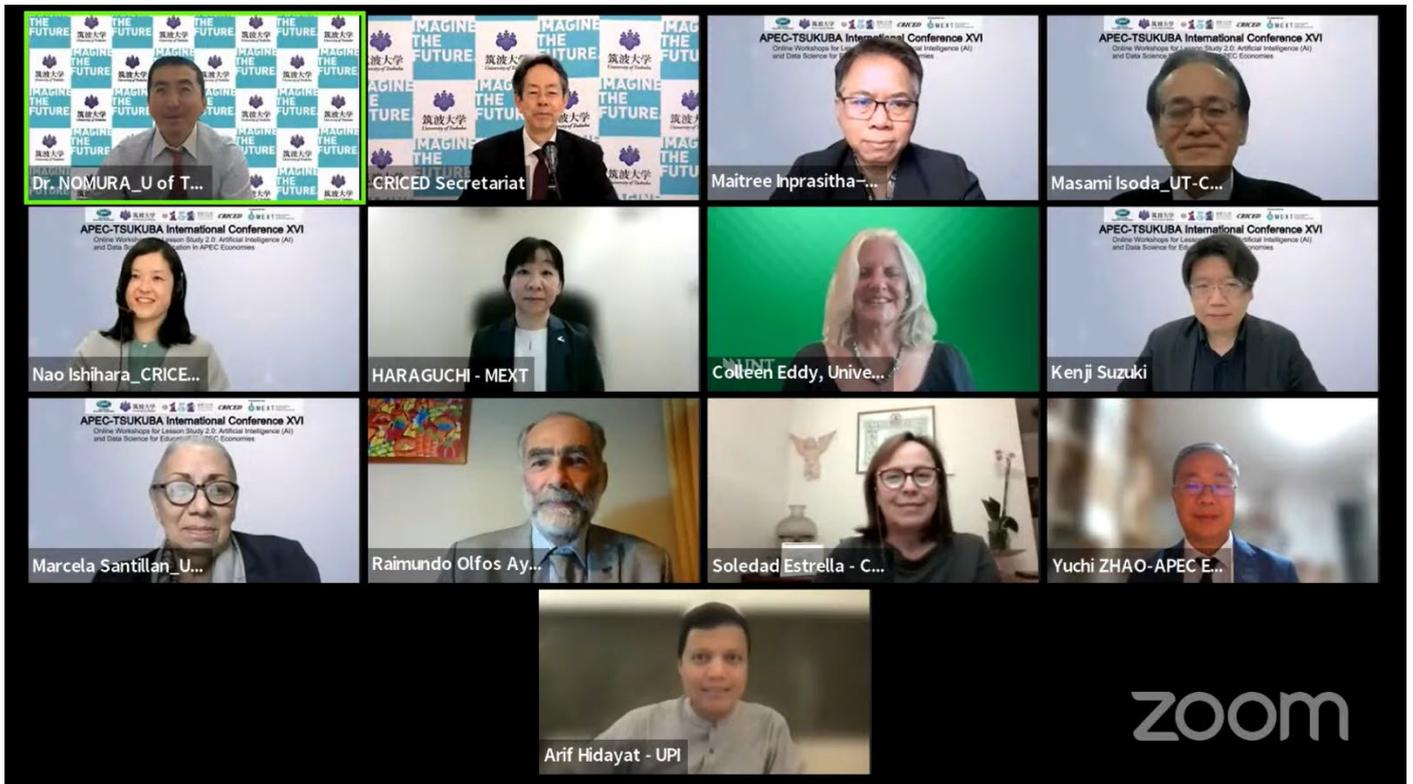
開会式では、池田 潤 副学長(国際担当)が、本学創基151年・創立50周年を祝い、本学が、1873年来国内の授業研究を先導し、特に CRICED が APEC プロジェクトを通じて世界展開してきたことを述べられ、文部科学省大臣官房国際課 原口 希 課長補佐、APEC 人材養成部門教育ネットワークコーディネータ Yuchi Zhao (ユチ・ザオ)氏が AI, Data Science の授業研究への活用の意義を述べられました。APEC 域内10エコノミーから貢献があり、本学からはサイバニクス研究センター長 鈴木 健嗣 教授と人間系 磯田 正美 教授が基調講演を行いました。Short Notice にも関わらず、世界各国から821名の参加登録(講演者・来賓以外)があり、YouTube 視聴件数は1300件(4月17日現在)を超えるなど盛況の下で終了しました。

CRICED は、この APEC 会議に続けて、4月14～15日、数学教育における国際協力を推進するために JICA 後援のもと International Cooperation Development in Mathematics Education-Tsukuba Conference 2023 を開催しました。日本数学教育学会 清水 美憲 会長(本学人間系教授)が祝辞を述べられ、国際数学連合 IMU 数学教育国際委員会 ICMI 理事長 Frederick Leung (フレデリック・レオン) 博士(香港大学)が基調講演をされるなど32件の講演があり、会期2日間の YouTube 視聴件数は1682件(4月17日現在)と盛況の下で終了しました。



(APEC 開会式(オンライン))

左から池田副学長、原口課長補佐、Zhao コーディネータ、野村名可男モデレータ)



(APEC フォトセッションでの集合写真)



(ICDME フォトセッションでの集合写真(一部))